

自己資本の構成に関する開示事項  
2020年12月末

2021年2月4日  
株式会社 池田泉州ホールディングス

(単位:百万円、%)

項目	2020年12月末	2020年9月末
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	227,225	225,469
うち、資本金及び資本剰余金の額	145,103	145,103
うち、利益剰余金の額	82,285	81,862
うち、自己株式の額(△)	163	68
うち、社外流出予定額(△)	-	1,428
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	439	506
うち、為替換算調整勘定	-	-
うち、退職給付に係るものの額	439	506
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	70	64
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	27	23
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	4,359	3,573
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	435	374
うち、適格引当金コア資本算入額	3,923	3,199
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,715	1,677
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	<b>233,837</b>	<b>231,314</b>
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	3,086	3,247
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	34	41
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	3,052	3,205
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	3,070	3,456
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	5	5
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
退職給付に係る資産の額	8,763	8,788
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	<b>14,927</b>	<b>15,497</b>
<b>自己資本</b>		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	<b>218,910</b>	<b>215,816</b>
<b>リスク・アセット等 (3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,669,217	1,637,671
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-	-
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	99,544	99,544
信用リスク・アセット調整額	488,676	489,344
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセットの額の合計額 (ニ)	<b>2,257,438</b>	<b>2,226,561</b>
<b>連結自己資本比率</b>		
連結自己資本比率 ((ハ)/(ニ))	<b>9.69%</b>	<b>9.69%</b>

自己資本の構成に関する開示事項  
2020年12月末

【連結】

(単位:百万円、%)

項目	2020年12月末	2020年9月末
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	223,368	221,561
うち、資本金及び資本剰余金の額	150,281	150,281
うち、利益剰余金の額	73,086	72,732
うち、自己株式の額(△)	-	-
うち、社外流出予定額(△)	-	1,453
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	439	506
うち、為替換算調整勘定	-	-
うち、退職給付に係るものの額	439	506
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	-
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	4,359	3,573
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	435	374
うち、適格引当金コア資本算入額	3,923	3,199
適格旧非累積の永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	241	243
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	<b>228,409</b>	<b>225,884</b>
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	3,068	3,225
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	34	41
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	3,034	3,183
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	3,055	3,442
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	5	5
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
退職給付に係る資産の額	8,763	8,788
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	<b>14,893</b>	<b>15,461</b>
<b>自己資本</b>		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	<b>213,515</b>	<b>210,422</b>
<b>リスク・アセット等 (3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,668,521	1,636,909
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-	-
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	96,611	96,611
信用リスク・アセット調整額	489,492	490,180
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセットの額の合計額 (ニ)	<b>2,254,625</b>	<b>2,223,702</b>
<b>連結自己資本比率</b>		
連結自己資本比率 ((ハ)/(ニ))	<b>9.47%</b>	<b>9.46%</b>

自己資本の構成に関する開示事項  
2020年12月末

2021年2月4日  
株式会社 池田泉州銀行

【単体】

(単位:百万円、%)

項目	2020年12月末	2020年9月末
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	207,258	206,097
うち、資本金及び資本剰余金の額	150,248	150,248
うち、利益剰余金の額	57,010	57,302
うち、自己株式の額(△)	-	-
うち、社外流出予定額(△)	-	1,453
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,909	1,245
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	-	-
うち、適格引当金コア資本算入額	1,909	1,245
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	209,167	207,342
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	3,048	3,208
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	3,048	3,208
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	2,949	3,337
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	5	5
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	8,324	8,282
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	14,327	14,833
<b>自己資本</b>		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	194,839	192,509
<b>リスク・アセット等 (3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,655,213	1,625,874
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-	-
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	87,966	87,966
信用リスク・アセット調整額	480,674	482,557
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	2,223,854	2,196,398
<b>自己資本比率</b>		
自己資本比率 ((ハ)/(ニ))	8.76%	8.76%